

第160回 関東生殖医学会 プログラム

日時：2026年6月27日(土)

場所：WEB開催(後日オンデマンド配信予定(共催セミナーを除く))

一般演題(講演7分、質疑応答3分)

12:40~12:45 第160回関東生殖医学会会長 挨拶

埼玉医科大学総合医療センター産婦人科

高井 泰

第1群 12:45~13:25 座長：岩端 威之

(獨協医科大学埼玉医療センター リプロダクションセンター)

1 凍結融解胚盤胞単一胚移植におけるヒアルロン酸の有効性・安全性

慶應義塾大学医学部 産婦人科学教室 1)

慶應義塾大学病院 臨床検査技術室 2)

○大岡 令奈 1)、山田 満稔 1)、宇津野宏樹 2)、  
石丸 智子 2)、松本 美保 2)、筋 美彩 1)、  
北山 晶菜 1)、徳岡 旭 1)、佐久間萌子 1)、  
松沢 優一 1)、内田 志穂 1)、祝井 麻希 1)、  
佐々木拓幸 1)、上條慎太郎 1)、内田 明花 1)、  
小野 政徳 1)

2 当院の男性不妊外来の現状

埼玉医科大学 産婦人科 1)

獨協医科大学さいたま医療センター 国際リプロダクションセンター2)

○丸茂 雄太 1,2)、高村 将司 1)、府藤 藍 1)、  
佐藤 麻弥 1)、田谷 順子 1)、齋藤 良平 1)、  
上村のぞみ 1)、難波 聡 1)、岡田 弘 2)、  
梶原 健 1)

3 AYA がん男性患者の妊孕性温存に対して必要な支援としての移送手段の検討  
獨協医科大学埼玉医療センター 国際リプロダクションセンター

○尾池 緩子、福島 麻衣、岩端 威之、  
小泉 智恵、岡田 弘、杉本 公平

4 高度生殖医療を望むカップルに対する看護師による個別説明の実態調査  
～保険診療となり、高度生殖医療を望むカップルは増えたか～  
三軒茶屋ウィメンズクリニック

○宇佐美恵子、保坂 猛、阿部 綾、  
内藤 志保

<休憩 13:25～13:30>

【共催セミナー（テルモ株式会社）】 13:30～14:30 座長：長阪 一憲

（帝京大学医学部 産婦人科学講座）

産婦人科領域講習

「ART 全盛期における一般不妊治療の役割とは何か  
～低侵襲×外来手術体制の可能性～」

綾瀬駅前臼井クリニック 臼井 健人

「ART クリニックにおける卵管鏡下卵管形成術（FT）の導入と実践」

三重大学医学部 産科婦人科学教室 高山 恵理奈

「ART 時代に見直す一般不妊治療～当大学における一般不妊治療の現状と展望～」

第 2 群 14 : 30 ~ 15 : 20

座長 : 高江 正道

(聖マリアンナ医科大学 産婦人科学)

5 帝王切開子宮癒痕症 (CSDi) と PCOS に伴う不正出血の鑑別におけるレトロゾール  
チャレンジテストの有用性

聖路加国際病院 女性総合診療部

○大西由利香、佐古 悠輔、平田 哲也

6 当科における、びまん性子宮平滑筋腫症を有する女性の不妊治療と妊娠転帰の検討  
千葉大学医学部附属病院 産科・婦人科 1)

千葉大学大学院医学研究院 産婦人科学 2)

○中本 博美 1)、齊藤 佳子 1)、百武 沙綾 1)、  
後藤 優希 1)、馬場 七織 1)、佐藤明日香 1)、  
宮下真理子 1)、石川 博士 1,2)、甲賀かをり 1,2)

7 イントラリポス投与後の高血圧クリーゼを契機に急性心不全を発症した不育症の 1  
例

群馬大学医学部附属病院 産科婦人科

○長谷川祐子、北原 慈和、根井ひとみ、津久井優美子、  
小林 未央、飯塚 円香、平石 光、中里 智子、  
岩瀬 明

8 抗リン脂質抗体症候群に対し抗血小板療法、抗凝固療法を行いながら、採卵、胚移  
植を行い妊娠に至った一例

東京大学医学部附属病院 産婦人科

○吉田 郷佑、真壁 友子、上谷 真生、今井 志織、  
国富 千智、高橋 望、松尾 光徳、泉 玄太郎、  
原田美由紀、廣田 泰

9 片側卵巣類内膜癌に対して術後化学療法開始前に妊孕性温存目的で卵子凍結を行った1例

東邦大学医療センター大森病院 産婦人科 1)

東邦大学医療センター大森病院 リプロダクションセンター 2)

○楠山 良子 1,2)、土屋 貴裕 1,2)、伊藤 歩 1,2)、  
黒澤佳乃子 1)、森 つばさ 1)、古居真由子 1,2)、  
片倉 雅文 1)、梅村なほみ 1,2)、曾根 献文 1)、  
片桐由起子 1,2)、中田 雅彦 1)

【教育講演】 15:20~16:20 座長:左 勝則

(自治医科大学 産科婦人科)

産婦人科領域講習

慶應義塾大学医学部 産婦人科学教室 小野 政徳

「子宮筋腫と妊孕性 — FIGO type 3 を含めた臨床判断のポイント」

<休憩 16:20~16:25>

【特別講演】 16:25~17:25 座長:高井 泰

(埼玉医科大学総合医療センター 産婦人科)

産婦人科領域講習

順天堂大学大学院医学研究科 産婦人科 河村 和弘

「内服薬『フィネレノン』による早発卵巣不全患者に対する新たな不妊治療法」

17:25~17:30 閉会および第161回関東生殖医学会会長の挨拶

第161回関東生殖医学会会長

東京慈恵会医科大学 産婦人科学講座

岸 裕司

■参加者への注意事項■

1. 日本専門医機構の単位（学術集会参加、産婦人科領域講習）付与については参加登録時に基本領域学会の会員番号を正しく入力、かつ、会期当日に聴講された先生のみ対象での付与となりますのでご注意ください。  
産婦人科領域講習（共催セミナー、特別講演、教育講演）の単位認定については、それぞれ講演中にウェブフォームからキーワードの入力が必要になります。また後日オンデマンド配信の聴講は付与対象外となる予定です。
2. 日本泌尿器科学会・専門医教育研修単位をご希望の方は、ご自身で参加証を日本泌尿器科学会へご提出する事で単位が付与されます。参加証をご希望の方は日本生殖医学会関東ブロック事務局([office@jsrm.or.jp](mailto:office@jsrm.or.jp))までご連絡ください。視聴ログの確認後に発行いたします。
3. 日本生殖医学会生殖医療指導医・生殖医療専門医の方でポイント付与（10ポイント）をご希望の方は、参加登録時に日本生殖医学会会員番号を正しくご入力ください。日本生殖医学会会員番号のご入力がない場合にはポイントの付与ができませんのでご注意ください。
4. 共催セミナーのオンデマンド配信はございません。

■講演者への注意事項■

1. 講演時間は7分、討論は3分です。時間を厳守してください。
2. 発表はご自身のパソコンで各自ご自宅またはご施設からご発表いただきます。通信環境は発表者の責任においてご準備をお願いします。希望者には事前に接続確認のためのリハーサルを実施いたします。
3. 発表リハーサルの日時については5月25日の週で予定しておりますが詳細は後日、発表者にメールにてご連絡いたします。
4. オンデマンド配信は2026年7月7日～7月21日（火）までの予定です。

第160回関東生殖医学会  
会長 高井 泰  
〈お問合せ〉第160回運営事務局  
埼玉医科大学総合医療センター 産婦人科  
〒350-8550 埼玉県川越市鴨田1981  
E-mail: [obgykawa@saitama-med.ac.jp](mailto:obgykawa@saitama-med.ac.jp)